

令和7年2月4日
 清掃・リサイクル部
 管 理 課

清掃・リサイクル施設再整備に伴う検討状況について

1 主旨

エコプラザ用賀施設を活用した新たな清掃・リサイクル施設の整備に向けた検討の進捗状況について報告する。

2 施設の状況

名称等	エコプラザ用賀（世田谷区用賀4-7-1）		
敷地面積	2633.97㎡		
延床面積	1601.50㎡		
用途地域等	第2種住居地域	住宅、店舗等、公共施設、車庫等の建築が可能	
	建ぺい率	70%（角地緩和が適用）	
	容積率	300%	
	高度地区	第3種高度地区	高さ制限31m
	その他	準防火地域、用賀駅周辺地区計画（業務地区）	

3 今後の検討事項等

① 用賀福祉作業所との複合化

同じ敷地内の用賀福祉作業所（敷地面積287.10㎡、延床面積259.62㎡）と一体として整備することにより、最大限に土地を活用することが可能であることから、複合化の可能性について担当所管と協議する。

エコプラザ用賀の土地 のみでの整備	敷地面積	2633.97㎡
	最大建築面積	1843.80㎡
	最大延床面積	7901.91㎡（※）
用賀福祉作業所の土地 と一体での整備	敷地面積	2921.07㎡
	最大建築面積	2044.75㎡
	最大延床面積	8763.21㎡（※）

※ 高さ制限や日影制限などは考慮していない理論上の数値

② エフエム世田谷との複合化

現在、エコプラザ用賀の建物内にエフエム世田谷の放送用スタジオ等を設置している。エフエム世田谷は、世田谷ビジネススクエアビル（用賀4-10-1）の屋上に放送用アンテナを設置することで放送免許を取得しており、用賀エリアに放送用施設等を置く必要があることから、引き続き複合化する可能性について担当所管等と協議する。

③ 想定する施設機能

清掃・リサイクル部各組織の事務室等（管理課・事業課・清掃事務所）

粗大ごみ中継所

普及啓発施設（エコプラザ用賀）

用賀福祉作業所（複合化する場合）

エフエム世田谷（複合化する場合）

④ 車両出入口の位置や導線など周辺環境への影響の低減

⑤ 環境に配慮した施設設計（ZEB）

4 今後の進め方

現在、施設整備に向けた基礎調査を実施しており、その調査結果を踏まえ、令和7年度に施設整備方針および基本構想（案）を策定する。

5 今後のスケジュール（予定）

令和6年度 基礎調査

令和7年度 用賀清掃・リサイクル施設整備方針の策定

基本構想（案）の策定

令和8年度以降 設計・施工

【参考】計画地（世田谷区用賀4-7-1）

